

2024年12月19日

各位

NCS アールイーキャピタル株式会社

ヨロズサステナブルマニュファクチャリングセンター向け コーポレート PPA プロジェクト稼働について

NCS アールイーキャピタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：新井 貴、以下「当社」）は、しろくま電力株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：谷本 貫造、以下「しろくま電力」）と共同で取り組むコーポレート PPA（※1）事業として、株式会社ヨロズサステナブルマニュファクチャリングセンター（本社：岐阜県安八郡、代表取締役社長：及川 隆司、以下「YSMC」）向けの発電設備が稼働いたしましたのでお知らせします。

当社は、NEC キャピタルソリューション株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：菅沼 正明、以下「NEC キャピタルソリューション」）の戦略子会社として、同社から 2024 年 10 月 1 日付で再生可能エネルギー関連事業等を継承し、NEC キャピタルソリューショングループとして取り組みを進めています。

カーボンニュートラルに向けた対応が世界的な潮流となる中、NEC キャピタルソリューショングループはこれまでも再生可能エネルギー関連事業への投融資やコーポレート PPA をはじめとする太陽光発電事業への参画等を推進してまいりました。

2024 年 3 月には、再生可能エネルギー（グリーンエネルギー）に特化し、発電・蓄電・売電の電力 3 事業を展開するしろくま電力とコーポレート PPA の共同事業を立ち上げました。本共同事業は、両社で設立した合同会社 NaF（本社：東京都港区、代表社員：当社、以下「NaF」）を通じて、しろくま電力のカーポート型設備「しろくまカーポート」を中心とするコーポレート PPA 事業の取り組みを推進するものです。

本案件は、YSMC にしろくまカーポートと工場の屋根置型太陽光発電設備を設置します。これによる総発電容量は 2,310kW で、想定自家消費量（※2）は年間約 230 万

kWh、CO2 排出削減量(※3)は年間約 1,070t-CO2 を見込んでいます。発電設備は NaF が所有し、しらくま電力は NaF から設計・施工と管理、電力提供を受託し、YSMC に電力を供給します。

当社は NEC キャピタルソリューショングループの一員として、グループビジョン「次世代循環型社会をリードする Solution Company」のもと、次世代循環型社会の実現に向け、環境と成長の好循環につながるサービスを提供することにより、再生可能エネルギーの利用拡大・脱炭素化の取り組みの一層の進展に貢献してまいります。

以 上

(※1) PPA：電力の消費者（需要家）が発電事業者に敷地や屋根等のスペースを提供し、発電事業者が太陽光発電システム等の発電設備の無償設置と運用・保守を行う。発電事業者は発電した電力の自家消費量を検針・請求し、需要家側はその電気料金を支払う。需要家の敷地内に発電所設備を設置するオンサイト PPA と、敷地外に設置し、送電線を使って電力を供給するオフサイト PPA がある。

(※2) 想定発電量：「JIS C8907」に基づく太陽電池の発電量計算方法を用いて算出

(※3) CO2 排出削減量：中部電力ミライズから購入する電力の排出係数をもとに算出

<本件に関するお問い合わせ先>

NEC キャピタルソリューション株式会社 コミュニケーション部

ir@dm.necap.co.jp 03-6720-8400 (代)